

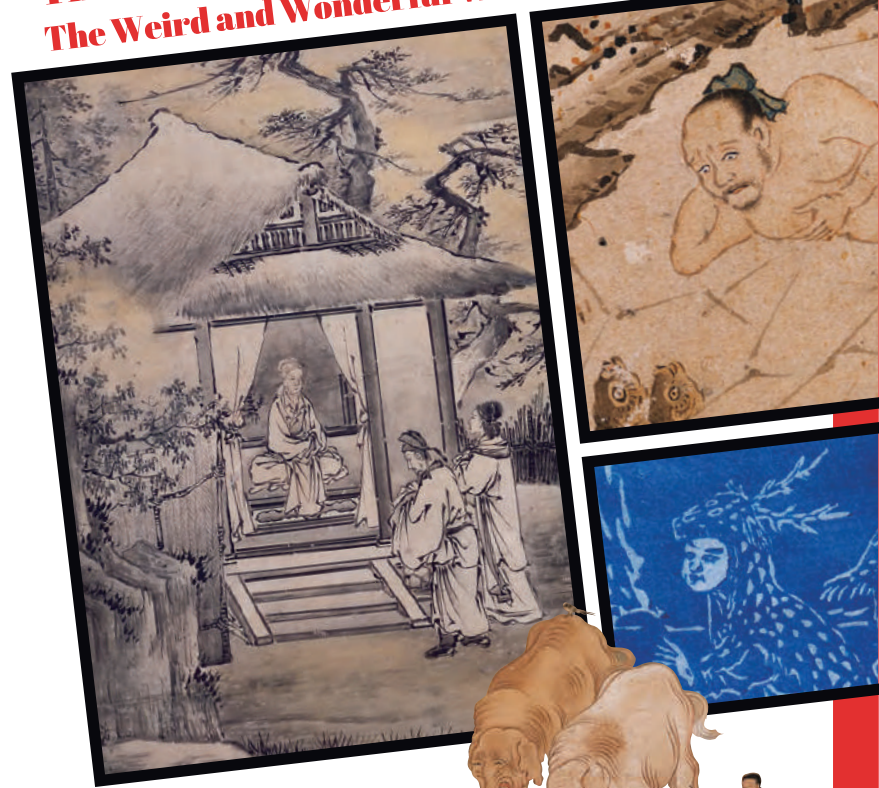
ふじぎで過激な親孝行

二十四孝図



孝行か、奇行か。

The Twenty-four Paragons of Filial Piety:
The Weird and Wonderful World of Filial Devotion



【開館時間】 10:00 ~ 17:00
(入館は16:30まで)
【休館日】 5月5日(月・祝)を除く月曜日
【入館料】 一般 1,000円 / 高大生 500円 / 中学生以下無料
※障がい者手帳などをお持ちの方は半額。介添えの方は1名無料。※20名以上の団体は各200円引き。
【タクシー来館特典】 タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料
※当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください。
【主催】 海の見える杜美術館
【後援】 広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

図版: 左上より狩野玉楽《二十四孝図扇面》(部分)室町時代 個人蔵、狩野派《二十四孝図屏風》(六曲一雙のうち右隻部分)桃山時代 大阪歴史博物館蔵、狩野永徳《二十四孝図屏風》(六曲一雙のうち左隻部分)室町時代 福岡市博物館蔵、《二十四孝図》(部分)中国・清時代 海の見える杜美術館蔵

海の見える杜美術館
learn from nature and pursue art & culture
〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701
Tel: 0829-56-3221
E-mail: info@umam.jp https://www.umam.jp

2025
3.15(土)
5.6(火休)



二十四孝図とは?
中国を中心とする東アジアの儒教世界において重視された孝(うやうやしい)を説く、数ある孝子(うやうやしいこ)説話の中から選ばれた二十四の物語を描いた絵画。二十四孝として選ばれた構成メンバーは時代やテキストによって異同があります。中国では古代から墓室などのレリーフに彫られてきましたが、近世以前に遡る絵画作品はほとんど残っていません。日本には、室町時代後期から桃山時代にかけての狩野派による障壁画や扇面画の優品が伝えられています。



図版: 左上より狩野松栄《二十四孝図屏風》(六曲一雙のうち左隻部分) 室町時代 洛東遺芳館蔵、歌川国芳《唐土廿四孝》(部分) 江戸時代 海の見える杜美術館蔵、《二十四孝図》(部分) 中国・清時代 海の見える杜美術館蔵、《二十四孝図屏風》(六曲一雙のうち右隻部分) 室町時代 東京藝術大学大学美術館蔵

【同時開催 常設展】香水瓶展示室

長年にわたり収集および調査をしてまいりました当館の香水瓶コレクションから、各時代を代表する香水瓶をいつでもご覧いただけます。



ランバン社《球形香水瓶》
デザイン: アルマン・ラトールおよびポール・イリーフ
1925年

※竹内栖鳳展示室は本展の一部として使用いたします。栖鳳作品はご覧いただけないことをご承知おきください。

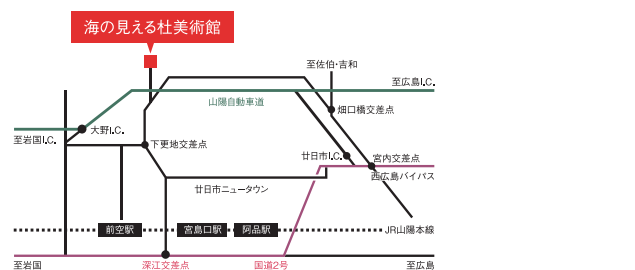
イベント情報

記念講演会
【開催日】2025年4月19日(土) 13:00~(開場 12:30)
【会場】はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ小ホール (広島県廿日市市下平良1-11-1)
【講師】山本英男氏(嵯峨美術短期大学教授)
「天才絵師・狩野永徳の営為 -二十四孝図制作を中心に-」
宇野瑞木氏(専修大学准教授)「二十四孝図と四季表象」
【参加費】無料

◆特別鑑賞会のおしらせ
講演会の終わりは15:30を予定しております。その後、展覧会観覧ご希望の方に、特別鑑賞会を行います。講演会会場から海の見える杜美術館へは、バスをご用意いたします。(帰りのバスは18:00頃に海の見える杜美術館を出発、広電廿日市市役所前駅着)参加を希望される方は、講演会お申し込みの際に参加希望の旨をご記入ください。

【申し込み方法】往復ハガキまたはメールにてお申し込みください。
「二十四孝図展講演会参加希望」(メールの場合件名)をご記入の上
①参加人数、②参加希望者全員の氏名、③代表者の住所、④代表者の電話番号、⑤特別鑑賞会に参加ご希望の方はその旨を明記し、4月3日(木)までにお申し込みください。
返信ハガキの宛先には、代表者の住所氏名をご記入ください。当館より折り返しご連絡いたします。
なお、定員に達ししだい締め切りとさせていただきます。
・ハガキ宛先 / 〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701 海の見える杜美術館 二十四孝図展講演会係宛
・メール宛先 / info@umam.jp
【問い合わせ先】海の見える杜美術館 Tel:0829-56-3221

当館学芸員によるギャラリートーク
【日時】3月22日(土)、4月5日(土)、5月3日(土・祝) 各日13:30~(45分程度)
【会場】海の見える杜美術館 展示室
【参加費】無料(ただし、入館料が必要です)※事前申し込み不要



アクセス情報
・山陽本線「阿品駅」または広島電鉄「広電阿品駅」からタクシーで約13分
・山陽自動車道「大野IC」から車で約10分

はつかいちアートレゾナンススタンプラリー開催!
~ 2025年8月31日(日)
詳しくは公式WEBサイトをご覧ください
<https://www.umam.jp/hatsukaichiartrsonance/>

孝感動天!

奇想天外!

孝子・孝女の物語



大舜
たいしゆん

その孝行ぶりに天が感動!!大舜を助けようと、象が現れて田を耕し、鳥も草をついばんだ。



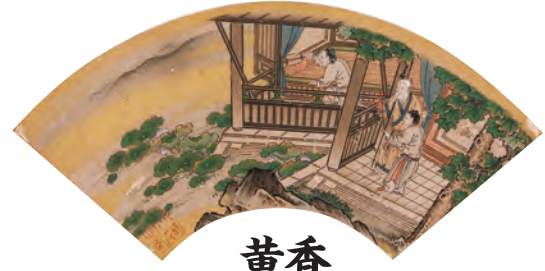
ふしぎで過激な親孝行

中国を中心とする東アジアの儒教世界において、子が親に孝養を尽くす孝子・孝女の説話は一般に流布し、絵画化も早くから行われました。長い年月を経て伝えられてきた様々な孝子説話は、中国・元時代に24の物語とその図が版本として再編纂されました。日本では室町時代以降にこのような版本を中心に二十四孝図が広まったと考えられ、特に室町時代後期から桃山時代にかけて画壇を牽引していった狩野派による障壁画や扇面画の優品が残されています。本展覧会は、日本の二十四孝図の受容の実態と変容の在り方に着目した初めての展覧会です。儒教思想を示す勸戒画の一つとしてばかり捉えられてきた二十四孝図の、これまであまり知られてこなかった亡き親への追慕、追善という性格を、狩野派の作品を中心に解き明かします。



王祥
おうしょう

冬に生魚を求めた母のため、凍った池を解かして魚を捕まえようと裸になって寝そべった。すると氷が裂けて魚が2匹躍り出た!



黄香
おうきょう

父が快適に眠れるようにと、夏には枕をおおぎ、冬には体温で布団を暖めた。



曹娥
そうが

洪水で溺れた父を探すため川に飛び込んだ。



老萊子
ろうらいし

自分が年老いたことを両親に感じさせないように、70歳になっても子供のように振る舞った。

お父さんもびっくり!

参考展示 民間における二十四孝観

当館所蔵の中国版画の中から、17世紀後半まで遡る貴重な二十四孝図の作例をご紹介します。祖先を崇拜し、孝子による家門の繁栄と永続を願う中国の民間信仰をよく伝える作品です。また、歌川国芳(1797~1861)の《唐土廿四孝》の揃物や、江戸時代に刊行された版本など、江戸庶民の孝子観がうかがえる作品もご覧いただけます。



《二十四孝図》中国・清時代 海の見える社美術館蔵



歌川国芳《唐土廿四孝》江戸時代 海の見える社美術館蔵

第2部 追善としての二十四孝図

これまで日本の二十四孝図は、近世封建社会の秩序を支えた儒教思想の絵画としてのイメージが強かったといえますが、中世からのその受容史を振り返ると、亡き親の追悼のための追善供養や祖霊鎮魂、さらには家門の繁栄につながる吉祥的な意味合いも兼ね合わされて受け入れられてきたことが指摘できます。第2部では、亡き親の追善供養のために注文されたと考えられる狩野永徳《二十四孝図屏風》(福岡市博物館蔵)や、百回忌の追善供養に使用された記録とともに伝存する、永徳の父狩野松栄による《二十四孝図屏風》(洛東遺芳館蔵)といった作例とともに、追善としての二十四孝図をご紹介します。



母のために...



狩野永徳《二十四孝図屏風》六曲一双 室町時代 福岡市博物館蔵(展示期間:4月8日~5月6日)



伝狩野雅楽助《二十四孝図屏風》(六曲一双のうち左隻) 室町時代 栃木県立博物館蔵



狩野松栄《二十四孝図屏風》(六曲一双のうち右隻) 室町時代 洛東遺芳館蔵(展示期間:3月15日~4月6日)



狩野派《二十四孝図屏風》六曲一双 桃山時代 大阪歴史博物館蔵

